

ふるさと清明

300号

令和5年12月25日発行

福井市清明公民館

〒918-8017

福井市下荒井町 8-414

(TEL・FAX) 0776-38-0043

(E-mail) seimei-k@mx1.fctv.ne.jp

笑顔でつながる
We Love 清明



清明地区人口

総人口 7,626人 (前月比 +4名)

世帯数 3,186帯 (前月比 +6世帯)

(令和5年12月1日現在)

2/10
(土)

守りたい清明の里地里山

福井県は、平成15年度に、多様な生物が棲む代表的な地域を「福井県重要里地里山」として30か所を選定しました。しかし、県の担当者によると、その後更新はしておらず、各地の現状は変化している可能性があるとのことでした。

この30か所には選ばれていませんが、私たちが住む清明地区には、比較的豊かな自然が残っているようにみえますが専門家から見た実態はどうなのでしょう。

清明公民館では、令和6年2月10日(土)午後1時半から一時間の予定で「自然再生」をテーマにした講演会を開催します。

講師は、昨年度の「クマの話」に引き続き「松村俊幸」さんをお招きします。

松村さんは、自然再生士であり、福井県はもとより環境省や農林水産省などで自然に関するアドバイザーをされています。講演に先立ち、地区の自然の様子や取組みなどについて地区の方と意見交換をしていただき、今後、私たち住民が取り組んでいけること、気をつけたいことなど具体的な話をお聞かせいただく予定です。

ぜひ、公民館に足をお運びください。

福井豪雨から20年

2004年(平成16年)7月18日未明からの記録的な大雨で、私たちの住む清明地区でも、江端町や下荒井町一帯が浸水しました。

当時の様子を自主防災会連絡協議会の方に伺うと、「足羽川の堤防が決壊した18日午後1時頃から、今度は江端川の水位が徐々に上がってきたため、浸水も徐々に深くなった。夜の9時頃が最も水位が上がったことが衝撃だった。」と話されています。

あの豪雨から20年。

この間、日本各地で豪雨災害が毎年のように発生し、令和5年には九州地方を中心とした記録的な大雨で、広範囲にわたり土砂災害や河川の氾濫などが発生しました。清明地区でも避難指示(レベル4)が発

令され、7月13日から14日にかけて清明小学校に避難所が開設されています。

過去の教訓を語り継ぎ、防災意識を少しでも高めようと、令和5年度には、「防災備蓄倉庫見学とマンホールトイレ設置」、「ちょこっと防災講座(防災食の実演・実食)」、「被災地派遣経験者の講話と救急実技」を自主防災会連絡協議会と協力して実施しました。今後も、「我が家、我が町の防災」を考える企画を計画中です。

伝えたい清明のごっつお

清明では昔から手軽な行事食として、「あげごはん」を作って「ハレ」の日にいただき、皆で分かち合ったようです。今ではこのような行事食が若い世代には十分伝わっていないようですが、今年は、地区行事でのまかないや、市内の他公民館職員を交えた研修で紹介させていただく機会があり、とても好評でした。

守りたい子どもたちの笑顔

コロナも落ち着き、徐々にイベントも復活してきました。令和6年は新しい企画も取り入れ、さらに子どもたちの笑顔が見られるように取り組みます。

清明地区の子どもを育成する会



1月公民館休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月行事予定

1日(月)	初詣サイクリング大会
5日(金)	公民館始業
7日(日)	清明地区年賀会
23日(火)	ベビーヨガ&クラフト教室
28日(日)	育成会「オセロ大会」

☆公民館開館時間☆ 9:00~21:00 (火~土) 夜間利用のない日と日曜日は17:00閉館です

マジックショーを開催しました

11月28日、大島在住の会社役員水島正孝氏によるマジックショーを開催しました。

プロマジシャンMASAYOさんとのパフォーマンスでは、あの引田天功も顔負けの大技をいくつも披露してくださいました。

当日、会場でご覧になられた方は驚きと感動の連続でした。



元気を公民館で (シニアいきいき倶楽部から)

フレイル・サルコペニア・ロコモシンドロームの予防の基本は**運動、食事、社会参加**です。食事は肉や魚、大豆、牛乳などに多く含まれているたんぱく質やカルシウムを摂取することが重要です。社会参加は、友人たちと会う機会を増やしたり、趣味のサークルやボランティア活動に参加して気持ちを前向きにすることです。皆さん、公民館に気軽にいらしてください。

あさむつ苑から朝顔の種を いただきました

今年はなかなか種がとれなかったのですが、数粒ずついいねいに折り紙で包装されています。利用者さんが包んでくださったようです。

ご希望の方は公民館でお渡しいたします。



11月から12月の 催しなどのご紹介



北陸新幹線福井開業に 想いをはせて

待ちに待った北陸新幹線の福井開業がすぐそこに近づいてきました。清明地区でも、有志の方々がこの機運を盛りあげようと、越前和紙で桜花を作って県内4つの新駅に飾りおもてなしをする取組みに参加しました。8月から少しずつ参加者が増え、小学生や高校生を含む延べ70名が1500本の桜花を作りました。



パープルライトアップを 試験実施

清明公民館では、初めての試みとして、「パープルライトアップ」を実施しました。

これは、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんだ取組みであり、県内でDV被害者支援などを行っている「特定非営利活動法人 福井女性フォーラム」様とともに行ったものです。パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。



多文化共生すこしずつ

12月3日、地区で働く外国籍の方ら10名をお招きした交流会が開かれました。テーブルを囲んでお茶を飲んだり折り紙をしたりしてお互いの距離をすこしずつ縮めていきました。

今後はお互いの国の料理を教えあったり、書や活け花を楽しもうと計画中です。



公民館SNS情報

清明公民館が、いろいろな情報を発信しています。是非ご登録をお願いします

